

営農情報（麦）

第37号 令和元年5月13日

福岡大城農業協同組合
南筑後・久留米普及指導センター

1 小麦の出穂期及び予想成熟期

31年産の麦は、生育期間中が高温で経過したため、出穂期は平年に比べて4～5日程度早く、前年より6～7日早くなりました。穂数がやや多く、生育は概ね順調です。

今後の気温が平年並で経過した場合、成熟期は平年より2～3日早くなると予想されます。

品種名	出穂期	予想成熟期
シロガネコムギ	4月7日中心	5月28日頃
ちくしW2号	4月6日中心	5月29日頃

※出穂後の平均気温積算による方法で予測

※前作や播種時期によってもばらつきがありますので、注意して下さい。

2 コンバインによる収穫期の目安

シロガネコムギ： 5月31日 頃から

ちくしW2号： 6月 1日 頃から

★★ただし、上記の日付は、カントリーエレベータの荷受日程とは直接つながりません。全品種ともに播種期や土壌の排水性、前作の違いにより、出穂期の幅が大きいので、成熟期の判定には注意が必要です。★★

また、今後の気温次第で、収穫期は前後します。平年より高温多照となった場合、登熟が進み収穫期が早くなるので、早めの準備を心がけてください。

降雨後など、水分の高い状態で麦を収穫した場合、フレコンやコンテナ内で赤かび病の菌が蔓延することがあるので、収穫後はただちに乾燥させてください。

《コンバインによる収穫の留意点》

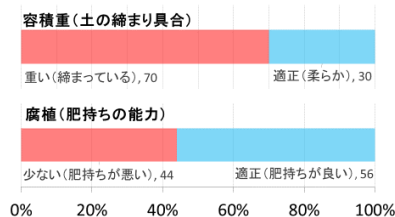
小麦の状態	麦粒の水分	注意事項
成熟期	30～35%	コンバイン収穫には不適當
成熟期から2日後	25～30%	コンバイン収穫を始めてよい
<u>成熟期から3～4日後</u>	<u>20～25%</u>	<u>コンバイン収穫に適當</u>
成熟期から7～10日後	17%以下	脱粒等のロスが多く、品質も低下

麦ワラは焼却せず、すき込んで地力の維持、生産の向上を！

近年、大豆や麦の収量が低下傾向では？

- 以前よりトラクターの負荷が大きくなった
→田んぼの土が締まっています
- 肥持ち(こえもち)が悪くなった
- 大豆や小麦が小出来になった
→腐植分が減って、地力が落ちてます

あなたの田んぼの状態は……
ダイズ圃場の土壌の調査結果



麦ワラの焼却は？

- もったいない
→麦ワラは地力を維持し、収量を向上するための貴重な有機物資材
- 危ない
→焼却は道路の通行に対する支障、近隣の圃場、ハウスなどの延焼につながる可能性が高く、なによりも火の番をしている耕作者自身が危険

麦ワラすき込みと稲作の留意点……

- 1 カッターは「長め」に、排ワラは圃場均一に。
- 2 麦ワラの分解促進のため、3年間くらいは元肥 10kg(窒素で 2kg/10a 程度)程度増肥
- 3 田起しは麦ウネの上面から 12~13cm とやや深めとする(耕起後では深さ 17cm くらいまでにワラがすき込まれている)。
- 4 代かき水は少なめとします(尾輪後にわずかに水が見える程度)。
- 5 代かきは丁寧に、バチャバチャと水をはねない程度。
- 6 ガスがわいているようであれば田植え後 20日頃に落水し、その後間断かん水とする。



■すき込み前のワラ。長めでカット

■深めに耕起で十分にすき込み

■代かき水は少なめ



問い合わせ先

- 久留米普及指導センター
久留米市山本町豊田 1506-19
電話 0942-47-5101
- 南筑後普及指導センター
みやま市瀬高町下庄 800-7
電話 0944-62-4191

▼浅起こしではすき込み不十分

▼すき込み不十分でワラが片寄り